

特別養護老人ホーム 入所申込者調査について

1. 調査目的

近年増加する有料老人ホームなどの民間施設をはじめ、各種老人福祉関連施設の現状と将来的な入所者数の変動といった社会状況の変化が、特別養護老人ホームに与える影響を多角的に分析することを目的として入所申込者数および待機者数の現状について調査・分析を行うものである。

調査結果は、会員法人だけでなく、行政や関係機関に示し、地域の実情に応じた高齢者福祉サービスのあり方を再考するための基礎資料とする。

2. 調査対象

神奈川県社協老人福施設協議会の会員の特別養護老人ホーム(267施設)

(神奈川県高齢者福祉施設協議会、横浜市社協高齢者部会、川崎市社協老人福祉施設協議会、相模原市社協高齢者福祉施設部会の会員施設)

3. 調査内容

各施設・法人では様々なアンケートや調査が依頼されている現状があり、別途調査を実施しているブロック等もあることから、各施設の負担を最少にした調査項目を設定したい。

※ 生活相談員が短時間で回答できる内容で検討。

① 施設の概要

所在地、施設の居室種類、入所定員、ショートステイの状況

② 入所申込について

入所申込者数、本人情報の確認、待機者の状況確認、入所確認した数、入所確認時に保留となった理由と数、申込の取下げ数、すみやかな入所が必要と考える数、特例入所が必要と考える数

4. スケジュール

